

令和3年度 八坂小中学校 経営ビジョンの具体（グランドデザイン）

【目指す人間像・義務教育9年間で育てる姿】
自分が好きと言える子ども

【教育理念】
「学び合いの里 八坂」と共に歩む

目指す教師像 子どもをまるごと認め、評価する教師

目指す学校像 教育のICT化を進める学校

【経営概要】

【一貫教育のねらい】

「学び合いの里 八坂」と共に歩む学校づくりと、問いをもって物事の本質を探究する学び合いの授業実践を通して「協働する力」を高め、自分が好きと言える子どもを育成する。

*「協働する力」は、「他と結び合う力」と「新たな価値を創造する力」で構成される

【学校教育目標】

問いをもって学ぶ八坂の子



教育課題

ICTによる学び合いの質を高める

*重点1 学びづくり

子どもの「あたり前」を覆す学習問題を開発し、「自己に引き付けた学び合い」を基点とする深い学びへと誘うこと。

*重点2 関係づくり

地域の方との協働や9年間を通じた異学年との交流活動、学び合う授業を通して聴き合う関係を構築し、自己有用感を高めること

学習システム 学び合いとICTの活用をキーワードとする教育課程を前期課程と後期課程で編成する。5年生以降の学習指導は教科担任制で行う。後期課程では複数担任により、生徒一人ひとりの特性に対応する指導を行う。

協働システム 学校運営協議会との協働により「地域に開かれた教育課程」を編成し、地域と共に生きる子どもを育成する。

研修システム 職員が、YPU（八坂プライドユニット）を形成し、少人数で個別の課題に基づく授業を参観し語り合うことを通じて、授業力の向上を図る。全職員が参加する共通研修として「真正の学び研修」や「ICT研修」を企画する。

※八坂プライドユニット：教職員が相互に学び合うための少人数単位の研修グループ